

新見市教育委員会 12月定例会 会議録 【 公 開 用 】

1 日 時 令和6年12月25日（水） 午前10時00分から

2 場 所 新見市役所南庁舎 1階会議室1C

3 出席委員の職・氏名

教 育 長	正 村 政 則
職務代理者	松 井 健 一
委 員	長 谷 川 綾
委 員	三 上 ゆ み

4 欠席委員の職・氏名

委 員	溝 尾 妙 子
-----	---------

5 説明のため出席した者の職・氏名

教育部長	谷 本 隆 之
生涯学習課長	吉 岡 昭 彦
学校教育課長	宗 政 範 子
教育総務課長	忠 田 真
教育総務課庶務係長	泉 朋 子

6 記 録

午前10時00分 着 席

（令和6年12月25日（水）午前10時00分から午前11時25分）

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 前会会議録の承認

忠田課長	（新見市教育委員会 11 月定例会会議録について、開催日時等を読み上げて説明する。）
------	--

正村教育長	前会会議録は承認と決めます。
-------	----------------

4 教育長報告

正村教育長	（前会の教育委員会以降の主な行事、会議等について報告を行う。）
-------	---------------------------------

5 事務局報告

各事務局員	（教育部長、生涯学習課長、学校教育課長、教育総務課長の順に報告を行う。）
-------	--------------------------------------

6 議 事

議題 22 号 令和 6 年度要保護・準要保護児童生徒就学援助（新入学学用品費入学前支給）の承認について

正村教育長	それでは 6 の議事に移ります。 議第 22 号の説明をお願いします。
-------	--

宗政課長	議題 22 号、令和 6 年度要保護・準要保護児童生徒就学援助（新入学学用品費入学前支給）の承認についてご説明をさせていただきます。資料 2 ページ目をご覧ください。 今回は追加分としまして 1 世帯から申請がございました。世帯の前年所得額が生活保護基準額の 1.5 倍以下となることから、認定が適当と考えられます。 ご審議のほどよろしくお願いします。
------	--

正村教育長	1 件の追加申請があったということです。ちょっと見ていただいたらと思います。 （確認の時間） 委員の皆様から何かご質疑ありますでしょうか。
-------	---

正村教育長	無いようですので、議第 22 号は承認としてよろしいでしょうか。
-------	----------------------------------

各委員

(はいの声)

正村教育長

それでは、議第 2 2 号は承認いたします。

議第 2 3 号 小学校の統合について

正村教育長

続きまして、議第 2 3 号の説明をお願いします。

忠田課長

議第 2 3 号、小学校の統合について説明をさせていただきます。
10月22日に神郷北小学校及び千屋小学校、それぞれの統廃合検討委員会から、学校統合に関する要望書が市長宛に提出をされましたことにつきましてはご報告をさせていただいておりましたが、本日は、2小学校の統合要望につきましては、ご審議をいただきたく、議案として提案させていただきます。それでは、1ページをご覧ください。

まず、神郷北小学校の神代小学校への統合についてでございます。統合時期につきましては、令和8年4月1日、経緯につきましては、神郷北小学校統廃合検討委員会からの要望によるものです。学校の状況等につきましては、今年度の神郷北小学校の児童数は19人、神代小学校の児童数も19で、今後の児童数の推移につきましては、表にお示しをしております通りでございます。

続きまして、2番目でございますが、千屋小学校の上市小学校への統合についてでございます。統合時期につきましては、同じく令和8年4月1日、それから経緯等につきましては、千屋小学校統廃合検討委員会からの要望によるものです。学校の状況につきましては、今年度の小学校の児童数は12人、上市小学校の児童数は59人で、今後の児童数の推移につきましては、同じく表にお示ししております通りでございます。

各統廃合検討委員会から提出されました要望書につきましては、資料3ページと4ページが神郷北小学校統廃合検討委員会からの要望書、それから資料5ページ6ページが、千屋小学校統廃合検討委員会からの要望書となっておりますのでご確認いただければと思います。

統合につきましては、計画等に基づいて進める場合もございますけれども、今回につきましては、井倉小学校でありますとか、萬歳小学校でありますとかと同様に、両校の統廃合検討委員会からの要望によるものでございます。これらの小学校の統合という方針につきまして、教育委員会としましての最終的な意思決定をお諮りさせていただきたいと思っております。

なお、承認をいただけた場合につきましては、今後関連の予算措置でありますとか、事務レベルでの調整協議、それから検討等を進

めて参りたいと思っておりますけれども、要望書等に関しまして、必要に応じて、教育委員会の方にも適宜お諮りをさせていただきたいと考えております。

また、新見市立小学校及び中学校条例の改正等も進めるということになりますけれども、令和7年3月市議会定例会での改正を予定しておりますので、改めて教育委員会の方にお諮りをしたいと思っております。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

正村教育長

2つの学校からの統廃合についての要望が出てきてるということです。ちょっと時間を取りますので、要望等の資料を見ていただけたらと思います。

(確認の時間)

委員の皆様から、この件につきまして何かありますでしょうか。

三上委員

要望事項の中の千屋の方が10番で神郷北の方が9番ですけど、この歴史を残す場所の確保というのは、具体的にどういうことをイメージしたらいいんでしょうか。

忠田課長

こちらは統合に関しての協議をさせていただいてるんですけども、この歴史を残す場所と言いますのは、いわゆる記念碑のことを想定をしておりますので、記念碑につきましては、市の方でも補助金の支給要綱がございますので、閉校の検討委員会の方で設置をしていただく形になるんですけども、それに対して市の方が補助させていただくというふうなことになると思っております。

三上委員

ありがとうございます。

正村教育長

外にありますでしょうか。

長谷川委員

統合は今のところ実現可能そうなんでしょうか。例えばバス停の整備とか、柔軟な乗降場所とかは、今のところ実現は可能そうなんでしょうか。

忠田課長

基本的に通学バス路線が原則でして、バス停で乗り降りをしていただくのが原則になっていきますので、原則はそれを踏襲しながら、運行会社との協議が必要になってくるんですけども、今後生徒さんが地域によってお住まいの場所もいろいろでございますので、原則はバス路線ですけども、可能なところについてはできるだけ対応させていただきたいなというふうに思って、今後それぞれの委員の方と協議をさせていただこうというふうに思っております。

正村教育長

外にありますでしょうか。

松井職務代理者

やはり同じく要望事項の中で気になるところですが、行政的に対応できる、あるいは技術的に対応できる部分はいいと思うんですけど、例えば千屋小学校の要望事項の8番の2つ目ですね、複式学級から単式学級への移行というのがありますけど、完全複式でそれに応じては教員が配置されてると思うんですけど、これを単式学級で6学年移行をと、7年度をそうして欲しいということになると、教員の配置の面も出てきますよね。現実にもうすでにそういったようなことが動いてるはずなんですけどそこらあたりはどうなんでしょう。

宗政課長

小学校の複式学級から単式学級への移行という要望については、現在の千屋小学校は複式学級ですので、授業の方はA B年度での、教育課程で実施しております。統合先となる上市小学校は、今単式での授業をおこなっておりますので、来年度1年間かけて、単式学級での学習に移行できるように、来年度については非常勤講師を配置しまして、学習の落ちとか漏れとか、そういったことがなく単式学級の方に移行できるように配慮するということでございます。

松井職務代理者

なるほど。教育課程がそういうふうに移行できるように保証せよということで、千屋小学校が来年度単式学級を6学年揃えろという意味ではないということですね。

了解しました。

正村教育長

県から加配もつけていただいたりします。
外にございますでしょうか。

長谷川委員

制服は千屋と上市は全然違うと思うんですけど、神郷北と神代はどうでしたかね。

忠田課長

現在制服も違います。制服につきましても、この統廃合に伴う支給要綱はございますので、新入生は適用にならないんですけども、現在使っている制服が使えなくなる児童については、制服制帽とか体操服も一応、それから協議にもよりますが、上履きとかも前回、萬歳なんかは支給をしてるみたいですので、新入学児童以外につきましては、支給させていただくという予定としております。

長谷川委員

わかりました。

正村教育長	外にございますでしょうか。 無いようですので、それでは、議第 2 3 号は承認としてよろしいでしょうか。
各委員	(はいの声)
正村教育長	ありがとうございます。 それでは、議第 2 3 号は承認といたします。

報第 1 9 号 新見市部活動地域移行推進委員会設置要綱の一部改正について

正村教育長	続いて、報第 1 9 号の説明をお願いします。
宗政課長	それでは、報第 1 9 号、令和 6 年度新見市特別支援教育支援委員会の報告について説明をさせていただきます。資料の 1 ページをご覧ください。 今年度も 1 1 月に支援委員会を 2 日間開催いたしました。 2 番の教育支援結果の概略のところをご覧ください인데요、概略としましては、(1) の審査に該当する幼児、児童、生徒数が 7 2 名でございました。 (2) の小学校への入学に係る結果といたしましては、審議した 2 1 名につきまして、1 名が特別支援学校へ、1 6 名は特別支援学級へという結果となりました。 (3) の中学校への入学に係る結果といたしましては、審議いたしました 8 名につきましては、2 名が特別支援学校へ、5 名が特別支援学級継続、1 名が通常学級から特別支援学級転籍が望ましいという結果となりました。 (4) その他の小中学校在学者につきましては、小学生 2 9 名、中学生 1 4 名の審議をおこなった結果、記載のとおりとなりました。 ご審議の程よろしく願いいたします。
正村教育長	ただいまの報告につきまして、委員の皆様から何かご質疑ありますでしょうか。 よろしいでしょうか。
各委員	(はいの声)

報第 2 0 号 令和 6 年度教育委員学校訪問の報告について

正村教育長	それでは、次に報第 2 0 号について説明をお願いします。
-------	--------------------------------------

宗政課長

報第20号、令和6年度教育委員学校訪問の報告について説明をさせていただきます。資料の1ページから5ページをご覧ください。

教育委員の皆様には、10月2日の塩城小学校から11月28日の本郷小学校まで計9校を訪問していただきました。大変ありがとうございました。訪問の様子について概要をまとめておりますので、訪問いただいた委員の方から簡単にご紹介いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

正村教育長

皆さんにはお忙しい中、学校訪問ということで、大変お世話になりました。

それでは、概要はまとめておりますので、特にこれはっていうのがありましたら、言っていただけたらと思います。

ではまず、三上委員からお願いします。

三上委員

野馳小学校に行かせていただきました。やっぱり小規模校なので、すごく先生の指示が学生に伝わっていて、子供たちが緊張せずに、でもちゃんと統率が取れてるっていうふうな形で、すごく先生の頑張りが伺えて、ものすごい熱心で、事前にいろいろ計画を立てているのが伺えたので、若い先生の熱意も感じられて良かったと思います。

正村教育長

ありがとうございました。

では、松井先生からお願いします。

松井職務代理者

私は、塩城小学校、それから千屋小学校、新砥小学校に訪問をさせていただきました。

千屋小学校は先程議題に出ていたように、完全複式で、統合を要望されている大変小さい学校ということ、それから新砥小学校も以前この委員会では統合の要望が出ていたけれども、現在まだ検討中ということのようですけれども、これまた大変小規模の学校ということ、それから、塩城小学校も同様の形なんですけど、どの学校についても、授業そのものは先生方が大変工夫されていて、少人数ではあるけれども、児童同士の対話的な学びができるような仕掛けや工夫をされていて、児童同士で質問したり、それは違うんじゃないかということが指摘をされたりとか、そういったようなことで学習を深めていくような工夫がされているなあという感じを受けました。これは児童の学力として定着をしていくというか、深められていけばさらにいいんじゃないかというふうに思うんですけれども、それが次の課題かなというふうな形で見させていただきました。

どの学校も児童は大変明るく元気で授業を受けていたように思います。大変いい雰囲気だったと思います。

それから、新砥小学校では例のカレンダーづくりについて校長先生からこの学校の宝だというふうに紹介していただきましたけども、小さな部屋でしたけれども、そこに昭和からここ数十年のカレンダーの見本というか、寄贈されたものも含めて保管されていて、これは確かに地域のそれから児童たちの思い出、そういう宝だなあと、こういうような伝統を大事にしながら、教育を進めていくということは大事なんだろうなというふうな思いを強くしました。

以上です。

正村教育長

ありがとうございました。

続いて長谷川委員さんお願いします。

長谷川委員

まず、新見南小学校に行かせていただいて、南小は、田邊校長先生がいろんなことをデータ化されていて、数値化されていて、子供たちの非認知能力とかにも力を入れられているので、その心の動きなんかも数値化して、すごくわかりやすく教えていただきました。一緒に行かれた先生方も気になっていたのは、5年生の雰囲気がちょっと良くないなみたいな話もあったんですが、保護者会を開いたりとか、今取組をされている段階のようでした。

あと支援学級が先生が1人なので、ちょっと大変かなというお話もされていました。

全体的に雰囲気も良くて、落ち着いて勉強にも取り組んでいる様子が見られましたし、6年生もすごくみんな綺麗にノートを取っているし、自己決定の場もすごく持っていたのかなと思います。

次に哲西中学校は、1年生は山部先生がもうすでにエース級の働きをされているということで、すごく子供たちとのいい関係を持っているということでお話が聞けました。

2年生も掲示物に各教科の先生が一言、その子に合わせて書いている文章があったんですけど、特に谷岡奈央先生がここに合わせた褒め言葉を使いながらとてもいい書き方をされているなど感じました。辞書を使うことが、2年生に関してはできていたので、それもアナログの力もすごくついているなど感じました。

以上です。

正村教育長

ありがとうございました。

私の方は、本郷小学校と哲多中学校へ行かせていただきまして、本郷小学校は行ってすぐ先生方と子供の距離が近いなど感じました。近くて礼儀がないんじゃないかと、人間関係ができていると感じました。そしていきいきと、それぞれ担任には担任の長所があっ

て、性格もあって、子供たちはそれをどう見るかですけど、でも、本郷小学校の先生方は自分の長所をうまく出しながら子供たちの心をつかんでいて、だから、教室でのそれぞれ先生方のしゃべり方も違うし、教え方の勢いとか、そういう面も違うんですけども、でも子供たちの表情は、その先生と心が通ってるっていう、そういう感じに見えまして、大変いい関係を見させていただきました。

そして、行間時間は、先生方が何人も外で児童と一緒に遊んでいたもので、これはやっぱり小学校では必要ではないかなと。小学校の先生が授業だけじゃなくて、一緒に子供達と外で遊ぶということは、普段教室でなかなか意見を言えないとか、なかなか大人しいなという子供たちも、遊んでると先生に寄ってきたり、なかなか普段全部話ができない場面を子供がふっと言ってくるのがよく遊びの場面にあるんで、本郷小学校の先生方は外へ出て遊んでおられたので、本当に良い人間関係がつくれているんじゃないかなというふうに見させていただきました。ああいう姿が本当にこれからも小学校でできていかないと、先生方は確かに忙しいんですが、行間や昼休みは子供と遊んでもいいし、教室の中でゲームをしてもいいし、子供と話をする時間、ああいう時間がやっぱり小学校には大切だなというふうに見させていただいて、本郷小学校はいい教育活動ができるなど見させてもらいました。

そして、哲多中学校に行かせていただいたときも、やっぱりそういうふうなところが受け継がれているのかなということで、先生方と生徒の心の交わりっていうのがあるのかなと。だからテンポのいい授業がおこなわれていたということと、生徒たちの表情も明るく、別にこの授業は嫌だなとか、どうでもいいような表情をした子は1人もいなかったもので、本当に望ましい教育活動が哲多中学校においてもされてるということで、こういう連携がこれからも続けばいいなというふうに見てまいりました。

外に皆さんの方からありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

各委員

(はいの声)

正村教育長

大変お忙しい中ありがとうございました。
それでは報告を終わりにしたいと思います。

議第24号 新見市教育委員会教育長の辞職の同意について

忠田課長

(新見市教育委員会教育長の辞職の同意について非公開で議決をおこなう。)

正村教育長

以上で議事は終了しました。

7 閉 会

正村教育長

1 2 月定例教育委員会をこれで閉会します。
長時間ありがとうございました。

(閉会時刻)

(午前 1 1 時 2 5 分)